

主題：アブラハム，イサク，ヤコブの神

メッセージ 7

アブラハムの神（6）

死人に命を与える方として神を経験する

聖書：創 22:1-18 . ヘブル 11:17-19 . ローマ 4:17

. ベエルシバで、アブラハムは一本のぎょりゅうの木を植え、永遠の神、主の名を呼びました 創21:22-33 :

A . ゃょりゅうの木は、経験され表現された命の木を表徴します 33 節 :

- 1 . ベエルシバの誓いの井戸のそばに植えられたぎょりゅうの木は、命の豊富の流れ出、すなわち命の木の経験の結果を描写しています。
- 2 . わたしたちがベエルシバの井戸から水を飲み、それによって生きる時、わたしたちはぎょりゅうの木のようになって、命の豊富を流し出します。

B . 聖書は、ぎょりゅうの木を植えることと「永遠の神、主の名」を呼ぶこととを結びつけています 33 節 :

- 1 . 永遠の神は、秘かな、奥義的な方であり、わたしたちの永遠の命です。
- 2 . アブラハムは、エル・オラム、エホバを呼ぶことによって、永遠の隠された神を命として経験することによって、生きました。

. ベエルシバでの生活は、モリアの山で神にささげられる全焼のささげ物(イサク)を生み出します 22:1-2 :

A . イサクの生活の源は、彼を全焼のささげ物、すなわち、神の満足のために神にささげられた者となりました。

B . 正当な召会生活は全焼のささげ物を生み出します レビ 1:1-2 . ローマ 12:1-2 :

- 1 . ベエルシバにおいて生活すること、成長すること、エル・オラム、エホバの名を呼ぶことは、すべて全焼のささげ物を生み出すためです 創 21:33 . 22:1-2。
- 2 . わたしたちが召会生活の中にとどまればどろまるほど、召会生活はさらにわたしたちをベエルシバからモリアへともたらしめます。

. わたしたちは、神がわたしたちに与えてくださったものを神へとささげ返す学課を学ぶ必要があります ローマ11:36 :

A . 神からの最高の要求は、神がわたしたちに与えてくださったものを神へと返すことです。

B . 神がわたしたちに与えてくださったすべてのものは、神がわたしたちの中に造り込んでくださったものを含み、神へとささげ返さなければなりません。それはわたしたちが信仰の生活をして、他のものにしがみつかず、神によって与えられたものにさえしがみつかず、神だけに信頼するためです。

C . イサクに関するあらゆる事は、神からであり、神によりました。ですから神は、アブラハムがイサクを神に全焼のささげ物としてささげ返すことを要求しました 創 22:1-2。

. 創世記第22章で、アブラハムの信仰の従順を見ることができます ヘブル11:17-19 :

A . アブラハムは、自分の観念にしたがって何かを開始したり、何かを行なったりしま

せんでした。

- B . アブラハムの中へと注入された信仰は、彼をモリアの山(シオンの山の別名です)へともたらし、彼がイサクを全焼のささげ物としてささげることができるようにしました 創 22:1-2 . 歴代下 3:1。
- C . アブラハムは、シオンの山で神を礼拝した最初の者でした。最終的に、わたしたちも永遠のシオンの山で彼と一緒にあって、神を礼拝します 啓 14:1。
- . イサクはささげられた後、神の目的の成就のために復活の中で戻されました 創 22:16-18 . ヘブル11:17-19 . ローマ4:17 :
- A . イサクを受け取ることにおいて、アブラハムは神を、死人に命を与える方、すなわち復活の神として信じ、経験しました ヘブル 11:17-19 . ローマ 4:17 . 歴代下 1:9。
- B . イサクが復活の中で戻された時、彼はもはや天然のイサクではなく、復活したイサクでした。
- C . イサクはささげられた後、復活の中でアブラハムに戻されて、祝福となりました 創 22:16-18。
- D . わたしたちの生活のあらゆる事は、死という至高のテストを経過して、復活の神のために道を設けなければなりません ヨハネ 11:25 . コリント 1:9。
- E . わたしたちが神から受けたものを神へとささげた後、神はそれをわたしたちに復活の中で戻して下さいます ヘブル 11:17-19 :
- 1 . わたしたちが神から受けたあらゆる賜物、霊的祝福、働き、成功は、死を経過して、最終的に復活の中でわたしたちに戻されなければなりません。
 - 2 . わたしたちが神から受けたものを神にささげて、それが死を経過するなら、神はそれを復活の中でわたしたちに戻して下さいます。そしてそれは神の目的の成就のために祝福となります 創 22:16-18。
 - 3 . 神の祝福は常に復活の中でやって来ます。もしわたしたちが自分のイサクを神にささげ、彼を復活の中でわたしたちに戻していただくなら、わたしたちは神の祝福の下にあります。
- . アブラハムによって神へとささげ返されることによって、イサクは増し加わって、新エルサレムとなります 創22:16-18 . ローマ8:29 . 啓21:2, 7 :
- A . 新エルサレムは、砂と星であるアブラハムの子孫の究極的完成となります 創 22:16-18 . ローマ 8:29 . 啓 21:2, 7 :
- 1 . 新エルサレムにおいて、十二部族によって表される者たちは砂であり、十二使徒によって表される者たちは星です 12, 14 節。
 - 2 . 砂と星によって表徴される二つの民は、共に建造されて新エルサレムとなります。
- B . 創世記第 22 章に基本的な原則を見ることができます。すなわち、神の賜物を増し加える道は、神がわたしたちに与えてくださったものを神にささげ返すことです。
- 1 . 一人のイサクは、神にささげられ、復活の中で戻されて、無数の星と砂になりました。
 - 2 . もしわたしたちが自分の一粒の麦を神にささげ、神がそれを死に渡すことを許すなら、それは復活の中でわたしたちに戻されます。そしてわたしたちは神の祝福の下で増し加わりを見ます ヨハネ 12:24。

